

# 議会運営委員会調査報告書

## 1 調査事件

議会報告会のまとめについて

## 2 調査の経過

前記事件を調査するため、令和元年5月15日、27日、6月7日、14日及び24日に当委員会を開いた。

### (1) 出席した委員

鈴木 逸朗 森田 龍司 嵯峨山 博 森下 恒夫 上田 幸広  
能見勇八郎 湊本 稔(議長) 日下 茂(副議長)

### (2) 欠席した委員 なし

## 3 議会報告会の開催概要

議会基本条例及び議会報告会の開催及び運営に関する要綱に基づき、5月13日、14日、16日、17日、20日、22日及び23日の7日間、11会場で議会報告会が開催された。

議会からは、各会場に議長または副議長を含めて、6名ずつの議員が分担して参加した。パワーポイントを活用して、第一部として「観光によるまちづくりとは」のテーマに基づいて報告を行った。また、各地域自治協議会との事前の協議をふまえて、会場ごとに要望のあったテーマに基づいた意見交換、それ以外の市政や議会全般のことについての内容での意見交換を、第二部として行った。

各会場には、別紙1のとおり市民など延べ427名の参加があった。

## 4 市民の発言について

各会場での市民の質問、意見等の発言は、延べ111件であり、その主なものは別紙2及び別紙3のとおりである。

市民の発言は、議会活動に関するものは議会運営委員会に諮り、市政要望に対するものは市長に報告するとともに、陳情の取扱いに準じて所管の常任委員会に回付することとした。また、その取組内容については、議会広報や今後の議会報告会などで、市民への広報に努めることとする。

## 5 市民からのアンケートについて

参加した市民の296名から寄せられたアンケートの集計結果は、別紙1のとおりである。

アンケートに記入された数多くの質問や意見、要望などについても、市民の発言に準じて取り扱うこととするが、記入者が必ずしも公表されることを想定していないこと、記載内容から特定の個人が推定できるものもあるため、委員会としては、議員のみへの配付とし、対外的には公表しないこととした。

## 6 委員会のまとめ

- ① 今年度は、地域自治協議会単位に 11 会場で議会報告会を開催し、参加者数は前年比微増であり、4 人に 1 人が初めての参加者であった。しかし、女性(6.4%)や 20 代～30 代(4.8%)の参加比率は少なく、引き続き別途の対策も含めて検討が必要である。
- ② 今年度の議会からの報告は、これまでのような議会で決まったことだけでなく、議会で議論されている一端を紹介し、参加者と一緒にテーマに基づいて考え、意見交換することを意図として、「観光によるまちづくりとは」のテーマで行った。参加者に一定の理解も得られ、意見交換につながった面もあるが、その意図が伝わっていない面もアンケートに見られる。引き続き市民や参加者に周知するとともに、市民と議会の意見交換としてさらなる充実をめざすことが求められる。
- ③ 一方で、「観光によるまちづくりとは」のテーマそのものについて、地域(会場)や参加者によって関心や意識に差が見受けられた。そのことから「わかりやすかった」のアンケート回答は、前年度よりさらに減少し、4 割に至らなかったことは課題である。
- ④ 今年度も事前に、議員と各地域自治協議会との協議を行い、会場ごとに要望のあったテーマに基づいた意見交換を、第 2 部として行った。この第 2 部のテーマが、事前に十分調整が図られた場合(会場)は「活発な意見交換ができた」など好意的に評価する声も少なくない。しかし、多くの場合は参加者の間でテーマが事前に共有されておらず、その場で意見交換に繋げることは難しさがあり、短期間の協議と調整では限界がある。
- ⑤ 今年度は、議会からの報告の冒頭に、会場毎に昨年の議会報告会で出された主な発言に係わって、その後の状況について簡単な報告を行った。市民の発言を受け止め、議会への市民参加を促す上で大切である。
- ⑥ ワークショップ方式での発言を求める声もあるが、時期や会場など現行の報告会では困難も予測される。議会モニターからの意見もあることから、時期や形態を変えるなど、別途の取組として検討を行うべきである。
- ⑦ アンケートでは、72%の参加者が「また議会報告会に参加したい」と回答されている。この声に応えられるよう、準備への早期取組みと運営方法の更なる改善へ、引き続き検討を進めるべきである。その一つの手法として、議会が何をしているのかを少しでも知ってもらうということを目的に、常任委員会単位で会場を訪問(分担)し、委員会での所管事務調査や議案審議内容を報告し、意見交換するべきとの提案がされている。

以上、朝来市議会会議規則第 103 条の規定により報告します。

令和元年 6 月 24 日

議長 瀧 本 稔 様

議会運営委員会

委員長 鈴木 逸 朗